

## 外来診療のご案内

### 痙縮外来

痙縮は、脳梗塞など、後遺症の運動障害です。筋肉の緊張が高まり「手足が動きづらい」や「勝手に突っ張る」「握ったままで開きづらい」「足先が裏側に曲がる」などの症状があります

#### 【治療内容】

服薬療法、ボツリヌス療法、神経根ブロック療法

#### 【期待する効果】

手足の関節が動かしやすくなり、日常生活動作が行いやすくなる、拘縮予防・痙縮の痛みが緩和する、リハビリテーションと併用してリハビリテーションが行いやすくなる、介護負担の軽減などがあります



### 相談外来

リハビリ専門医がリハビリテーション全体に関する相談をお受けしております

### 地域医療連携：検査

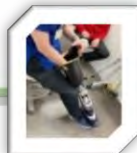
神経伝導筋電図や骨密度検査があります



### 装具外来

麻痺や切断後の装具・義肢など、各種装具の作製をしています。当院以外の施設で作製した装具や使用中の装具の修理、調整などもおこなっています

※身体障害者手帳で申請等が必要になります。



### 摂食嚥下（ごっくん）外来

食事摂取に関する相談外来があります

・食物や飲み物、唾液などでおせてしまう  
・経管栄養をしているが、ちょっとでも口から食べたいなど、食事の形態をどのように変更したらよいか？リハビリはあるのか？など診察し、必要に応じて嚥下造影検査や栄養指導・自宅で行うリハビリなどの方法を指導いたします。  
一人一人の機能にあった摂取方法の工夫をして「食の喜び」を感じることができるよう支援していきます



### その他

「身体者障害者の申請」なども行っています

各種外来や検査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup> 済生会東神奈川リハビリテーション病院

電話 : 045-324-3600 外来担当まで

FAX : 045-324-3555

検査の申し込み : 045-548-6089 医事課担当まで

e-mail : k-gairai@higashikanagawa.saiseikai.or.jp



		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	1 診	江端 広樹	江端 広樹	江端 広樹	江端 広樹	鈴木 俊幸
	2 診		鈴木 俊幸		宇内 景 (第3週) 水野 勝広 (第2・4・5週)	
午後	1 診	江端 広樹 (通所)		江端 広樹 (通所)	江端 広樹 (通所)	
	2 診				宇内 景 (第3週)	

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
特殊 外来	午前		装具外来	摂食嚥下 外来		
	午後		痙縮外来			装具外来
検査	午前					
	午後		筋電図検査		筋電図検査	

- ※ 完全紹介・予約制です。事前に電話で予約をしていただき、当日紹介状をご持参ください。
- ※ 摂食嚥下外来は、認定看護師が主に行っております。食事の形態を考慮し、嚥下体操の指導等を行います。
- ※ 必要であれば管理栄養士の栄養相談・指導も行います。
- ※ 筋電図は、事前予約が必要です。神経伝導検査をおこないの必要があれば針筋電図も実施できます。  
(ホームページの「地域連携」→「筋電図申込書」をご使用ください。)
- ※ 通所リハビリテーションのご利用は、介護保険内になります。初回の診察および3か月に1回の定期的な診察は、医療保険内になります。申し込み方法は、担当のケアマネージャーから当院の通所に直接連絡をしていただき、お申し込みしていただきます。送迎も行っておりますが、送迎エリアと時間が決まっています。

アクセスマップ



ご案内

- J R | 東神奈川駅より 徒歩5分
- 京 浜 急 行 | 京急東神奈川駅より 徒歩7分
- 東 急 東 横 線 | 東白楽駅より 徒歩5分
- 市 営 バス | 神奈川公会堂入口バス停よりすぐ

● 駐車場のご案内

駐車可能台数 19 台 (内、障害者用 1 台)